

やむらのもりのときわぎ

高森中央小 学校便り No.2
令和4年7月20日
文責 校長 山村直子

明日から夏休み

4月からあっという間に4ヶ月が過ぎ、明日から夏休みです。新型コロナウイルス感染症のため夏季休業日前全校集会はリモートとなりました。各クラスからの代表6名は、4月に立てた目標の振り返り、1学期前半で頑張ったことと夏休みに頑張りたいことなどを緊張しながらも落ち着いて発表してくれました。

高森中央小学校では、学校教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向け、自ら学び、考え、行動する児童の育成」を掲げ、教育活動を推進しています。

特に、令和4年度は児童の実態から育成したい資質・能力を以下の3つに絞りました。

- 1 思考を支える確かな言語能力
- 2 相手意識をもって伝え合う力
- 3 主体的に課題に向き合い、最後までやり抜く力

授業はもちろん 学級会活動で、縦割り班活動で、委員会活動で、掃除で、学校行事で、家庭学習で・・・いろいろな教育活動を通して力を付けていけるように意図的・計画的に取り組んでいます。特に、力が付いたと感じる場面を紹介すると・・・

1 言語能力について

1年生の音読の声が教室中に響いています。入学したての頃は十分とは言えなかった音読ですが、毎日の学習での成果が響きます。

図書室で本を借りて読んでいる子供の数が増えました。(7月19日現在)

1年生・1人平均	11.5冊	2年生・1人平均	25.5冊
3年生・1人平均	8.6冊	4年生・1人平均	9.2冊
5年生・1人平均	10.2冊	6年生・1人平均	5.4冊

分厚い本を
読んでます

タブレット図書館もよく利用されています。

2 伝え合う力について

全校集会での委員会発表等と感想発表です。自分の考えを堂々と全児童の前で発表できる人が増えました。原稿無しで暗記して発表するなど、6年生が良い手本を示してくれています。



3 主体的に課題に向き合い、最後までやり抜く力について

まだまだ、十分に力が付いたとはいえません。

夏休みに自分で決めた課題など頑張ってもらいたいです。

「命」を大切にする暮らしを心がけ、8月24日(水)に元気に登校してください。